

議会だより



玖珠

感動を太鼓に乗せて!!
久留島太鼓のみなさん

もくじ

各委員会報告	2～7 P
基地対策特別委員会報告	8 P
一般質問	9～13 P
8月臨時議会で決まったこと	13 P
9月議会で決まったこと	14～15 P
シリーズ “ガンバリよるばい”	16 P



●発行／大分県玖珠町議会 ●編集／議会広報特別委員会 ●印刷／くす印刷センター

〒879-4492 大分県玖珠郡玖珠町大字帆足268-5 TEL 0973・72・1507 HP <http://www.town.kusu.oita.jp/>

動画配信はこちら



第141号
2021 11.1

令和2年度一般会計歳入歳出

歳入 119億4,687万2千円

歳出 113億416万6千円

一般会計の決算状況

歳入歳出とも過去最高の決算額となっています。令和2年度では、前年度に比べ歳入で24.8%の増、歳出は25.5%の増となっており、新型コロナウイルス対策の特別定額給付金事業や7月豪雨の災害復旧事業により、国庫支出金が大幅に増加したことが要因となっています。実質収支の2分の1を下らない額の2億7,490万円を財政調整基金に積み立てます。

予算は有効に活用されたのか？

地方創生臨時交付金事業(新型コロナウイルス感染症対策)：3億8,411万2千円



令和2年7月豪雨の災害復旧事業：5億9,449万8千円



令和3年第3回玖珠町議会定例会において、決算特別委員会に審査の付託を受けました令和2年度一般会計、各特別会計及び水道事業の決算認定議案7件について、9月13日から15日まで執行部出席のもと審査した結果を報告します。

<9月14日現在の志学塾の利用状況>

	1年生	2年生	3年生	合計
人数	51名	41名	44名	136名

<志学塾利用者の実績>

	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
国公立大学合格者	13	24	21	12
難関大学合格者		1 (九州大学)	1 (九州大学)	

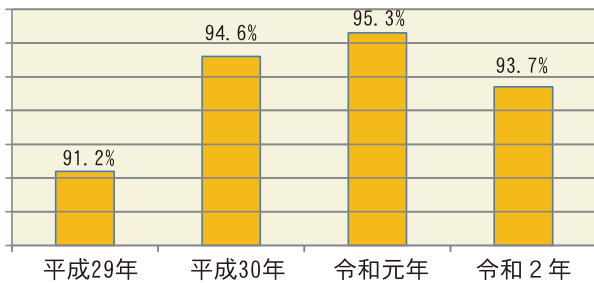
各会計別歳入歳出状況

各会計別	歳入	歳出	残額
一般会計	119億4,687万1,861円	113億416万6,310円	6億4,270万5,551円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	20万3,571円	20万3,571円	0円
簡易水道特別会計	4,866万8,798円	4,866万8,798円	0円
国民健康保険事業特別会計	23億657万1,776円	22億8,321万5,010円	2,335万6,766円
介護保険事業特別会計	21億4,001万7,541円	21億260万3,565円	3,741万3,976円
後期高齢者医療事業特別会計	2億990万1,715円	2億853万4,152円	136万7,563円

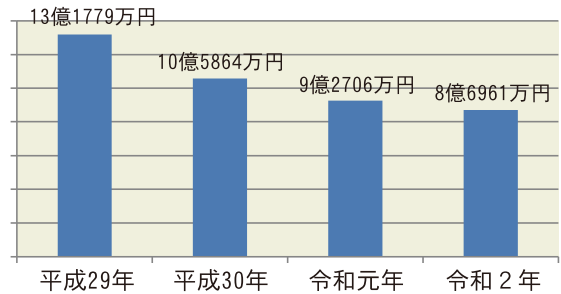
会計名	事業収益	事業費用	残額
水道事業会計	2億1,896万1,962円	1億5,643万2,659円	6,252万9,303円

各財政状況

経常収支比率



財政調整基金残高



主な質疑応答

- 問** 実質収支が令和元年と令和2年は5億円を超えているが、なぜこのような状況になったのか。
- 答** 令和元年と2年度は補正を行わず不用額として処理し、2分の1を下らない額を財政調整基金に積んでいます。
- 問** 人件費が大きく増加しているが、災害により残業が月100時間を超えるようなことはなかったか。
- 答** 7月豪雨が大変大きな災害であったため、100時間を超える勤務もありました。
- 問** 超過勤務の負担軽減のため総務課はどのような対応を取ったのか。
- 答** 避難所の勤務が大変多くなったため、その分は現場を持っていない課の職員で対応し、調査・設計に再任用の専門職員を置くなどの対応を行いました。
- 問** コロナウイルス感染症防止対策の業者家賃補助は36件実施したとのことだが、どういう経過でこの数字になったのか。
- 答** 国の申請様式にて承認された事業者に対しての上乗せ補助であり、当初は平均家賃を想定して予算を計上したところですが、結果的に36件が該当しました。

- 問** 耕地災害復旧で、繰越が196件あるが、令和3年も災害が起き、入札が不落になっている事業もたくさんある状況下で、今後どのように手立てするのか。
- 答** 不落の状況は指名委員会の中でも議論しており、8月末から範囲を広げて指名願いを呼びかけましたが、応募がないので今後も協議をしながら指名の範囲等を考えていきます。
- 問** 経常収支比率は93.7%で前年度に比べ1.6ポイント好転していますが、財政調整基金の取り崩しなど財政は一段と厳しい状況です。
- 答** また、施設整備に伴う地方債の償還額が増加するほか、社会保障費の増大、公共施設やインフラ整備などによる維持管理費などを注視する必要があります。
- 問** 長期的な財政状況を見据え、委員からの提言も活かして頂き、計画性のある事業展開など、引き続き行財政改革に取り組みとともに、住民福祉の向上のため職員一丸となって、一層努力されるよう付け加えて、全会一致で認定しました。

審査結果

令和3年度補正予算（第5号）

補正額 3億6,316万3千円増額

【財源内訳】 国県支出金	1億4,043万3千円
地方債	△234万5千円
財政調整基金繰入金	△8,772万3千円
繰越金	1億9,978万9千円
その他収入	1億1,300万9千円

令和3年度玖珠町一般会計補正予算（第5号）について
9月16日に審議した結果を報告します。

予算常任委員会

農林水産災害復旧事業費 1億1,609万3千円

内容 ○令和3年8月11日からの大雨に伴う被害の復旧事業
(車両借上げ及び原材料費20件) (農地38件、施設12件)

土木施設災害復旧事業費 4,346万7千円

内容 ○令和3年8月11日からの大雨に伴う被害の復旧事業
(道路12件、河川8件)

その他、行政運営における緊急性の高い経費 2億360万3千円

内容 ○新型コロナウイルスワクチン接種事業 ○産地パワーアップ事業
○農村地域防災減災事業 ○森林環境譲与税基金事業 ○町営住宅施設管理費他



産地パワーアップ事業



廃止ため池調査委託



森林環境譲与税を活用した林道整備

問 答

【主な質疑応答】
カウベルランドくすの施設管理運営委託料は、厳正に精査して委託料を決めているのか。
浄化槽保守料等に加え、草刈り等委託面積は3・5haで、1回あたり66万円を3回分見えています。キャンプ場周辺は1回あたり10万円を3回分見えています。
建物の修繕などの要望はないのか。
建物については現状での使用を条件に説明しています。電気・ガス・水道などの基本部分については町が整備する考えです。

審査報告 審査の付託を受けました議案5件について、全会一致で可決すべきものと決しました。

臨時議会 報告

令和3年第4回玖珠町議会臨時会において、8月20日執行部出席のもと審査した結果を報告します。

補正予算：4,589万5千円の増額 (一般会計補正後の総額 105億3,055万6千円)

【財源内訳】

国県支出金・・・2,000万円
財政調整基金繰入金・・・2,589万5千円

【内容】

旧森中学校にサテライトオフィスとしての機能整備を行うための経費を計上。サテライトオフィス、コワーキングスペースを整備予定。



玖珠町版シリコンプレーを目指して

【主な質疑応答】

問 電波障害による設計変更が行われた場合、費用が追加で発生することはないのか。
答 今後調査を行って設計する費用は補正金額に含まれていますので、追加が発生することはありません。使用料の設定はどうなっているのか。
答 価格は決まっていますが、現在契約している事業者の使用料を基準に考えています。5Gについては別途積算します。事業の実施期間は、整備から5年後に免許の更新が必要ですので、期間は5年としています。

鳥獣被害を防止するため 鉄線柵を購入

【契約相手】 株式会社宇佐建設
【契約金額】 1,314万5千円
【主な質疑応答】

問 鉄線柵の資材費用が上昇している。と聞いているが、対象地域や総延長を縮減するなどの影響が出ているのか。
答 今回設置予定の3か所は予算の範囲内で対応できていますが、国の予算内示の影響により当初5地区を予定していましたが、3地区に延長が縮減しています。

ローカル5Gの システム機器を購入

【契約相手】 電気興業株式会社
九州支店
【契約金額】 4,983万円



無線の送受信機を購入

春日橋（下部工）橋梁 災害復旧工事

【契約相手】 西畑建設株式会社
【契約金額】 1億4,938万円
【工期】 令和4年5月31日



早期の復旧を！

ごみ収集車を購入

【契約相手】 九州日野自動車株式会社
久留米支店日田工場
【契約金額】 1,067万円

審査の付託を受けました議案5件について、全会一致で可決すべきものと決しました。

総務建設農林常任委員会

条例制定 放置自転車が規制されます

公共の場所における自転車等の放置を防止し、良好な生活環境を確保するために『**玖珠町自転車等の放置の防止に関する条例**』が制定されます。

【主な質疑応答】

問 14日間の警告後、何日間保管するのか。

答 6か月間です。

問 6か月間の保管中の対応はどうするのか。

答 申し出があれば返却し、6か月間を経過すると処分します。保管場所は、旧駐輪場などを予定しています。



放置自転車の確認

条例改正 固定資産税課税免除 業種・取得要件などが拡大

過疎地域内の産業振興を図るため、一定の事業用資産を取得した事業者等の課税を免除するため、『**玖珠町税特別措置条例**』の一部が改正されます。

【主な質疑応答】

問 課税免除した場合に町の負担はないのか。

答 減収分の75%が普通交付税となります。残りの25%が町の負担です。

町道認定 町道杉河内線を延長

町道杉河内線の終点より県道菅原山浦線までの間において地元からの要望により、県道に接続している道路と認められ、町道として認定するものです。



路線の確認



【賛成討論】

過去町道認定をしてほしいとの要望もあり、その後、全長の8割を幅員4mにしているという住民の努力が見受けられることと、生活道路ということを考慮し、認定に賛成します。

請願 地方財政の充実・強化に 関する意見書提出

大分県地方自治研究センターより『**地方財政の充実・強化を求める意見書の提出に関する請願**』を審査し、全会一致で採択すべきものと決し、国の関係機関に意見書を提出することとしました。

審査の付託を受けました議案6件について、全会一致で可決すべきものと決しました。

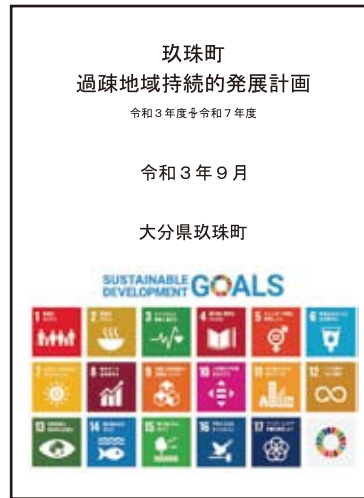
計画の制定

玖珠町過疎地域持続的発展計画の制定

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法が本年4月1日に施行されたことに伴い、過疎地域の持続的発展に関する施策の総合的かつ計画的推進を図るため、玖珠町過疎地域持続的発展計画を策定するものです。

主な質疑応答

- 問** 計画内の成果指標は、総合計画と連動しているか。
答 基本的には指標を含め、総合計画に準拠したものです。
問 バイオマス産業化支援事業とあるが、現時点で具体的な考えはあるか。
答 工業団地進出について、バイオマスの企業から問い合わせがありましたので、SDGs、脱炭素社会の中でCO²削減の意味から、過疎計画の中に設定しました。



計画の一部変更



工事が進む基幹農道

大分県が事業主体である、基幹農道大原野第2地区整備事業の事業量が当初の計画より増加することに伴い、令和3年度の事業費及び辺地債の増額を行うため整備計画を変更します。

条例の一部改正

玖珠町使用料条例

北山田自治会館新築工事の完了により、公の施設の名称、区分の変更が行われました。使用料金に変更はありません。

玖珠町ふれあい福祉バスの設置及び管理運行に関する条例

回数券の発行等についてと、路線の起点・終点についてを条文に追加するものです。

主な質疑応答

- 問** 路線の変更とあるが、具体的にどこを変更したのか。
答 日出生線、岩室線が変更になりました。
問 玖珠町地域公共交通活性化協議会では、どのような意見が出たのか。
答 路線の変更、運賃の見直し、利便性の向上についての意見が出ました。



完成した北山田自治会館

審査の付託を受けました議案4件について、全会一致で可決すべきものと決しました。

要望書提出へ

地元の負担軽減を！

基地対策特別委員会

8月26日開催

西部方面総監部 10月28日(木)

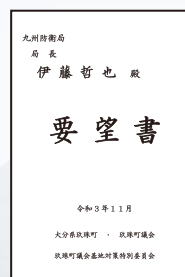
主な要望内容

- ・新編部隊の発足時、一部部隊等の配置による隊員の増員について
- ・各種演習時における日出生台演習場周辺の安全確保について
- ・ヘリコプターのホバリングや、火砲の空砲射撃による住宅近隣での騒音軽減について
- ・採草地の野焼き、採草期の演習日程の調整や立入規制の緩和について

九州防衛局 11月2日(火)

主な要望内容

- ・基地周辺対策経費の助成並びに充実強化について
- ・町道、県道の粉塵等の対策について
- ・車谷～石飛線新設の道路整備計画への協力について
- ・移転補償の充実強化について



防衛省(調整中)

要望内容

- ・基地対策関係施策の充実強化並びに各種演習時の安全対策等について



九州防衛局企画部長来庁

新着任の挨拶のため、9月22日に九州防衛局の遠藤企画部長が来庁されました。町長、副町長、基地対策特別委員会正副委員長で対応して、玖珠駐屯地の隊員と町民との関係や共存共生の状況、沖縄海兵隊の移転射撃について意見交換を行いました。

今後も、基地対策特別委員会としては、地元住民の負担軽減のため、九州防衛局と連携を強化したいと考えています。

意見交換会

西部方面総監部・九州防衛局・防衛省への要望書提出のため、8月19日に日出生地区自治委員との意見交換を行いました。

主な意見・要望

- ・採草地に自衛隊車両の乗入や陣地構築をするため、採草箇所が減少しているので対応してもらいたい。
- ・ヘリのホバリングが、車谷や黒岳の放牧地付近と演習場外で行われており、騒音が激しいのでホバリング位置の変更や防音対策を検討してもらいたい。
- ・砲撃音が近年大きくなっているが、防音工事の対象拡大はできないか。



意見交換会



車谷～石飛線

町政を問う

一般質問

※一般質問とは議員がその町村の行財政全般にわたって
執行機関に疑問点をだし、所信の表明を求めるものである。

問 町立幼稚園の存続へ英会話を取り入れる等、特徴ある幼稚園づくりを考えないか伺う。

答（教育長）
特徴ある取組を提案いただきましたが、他の自治体では、幼稚園で英会話、子ども園ではスポーツや文化的な劇をやっているところがあります。就学前教育の最終的

問 子育て支援施策・幼児教育振興プログラムについて伺う。

答（教育政策課長）
小学校での教育につなぐ上でも就学前教育が重要であり、幼児期の教育の基本を町内の幼児教育施設が共有化し、明確にする為に教育委員会が策定し元年から10年間として実施しています。各園の保育者を対象に合同研修会や園と小学校の連絡会議等を実施し、就学前教育の振興を図っています。

子育て支援施策・幼児教育について



河野 博文



な姿をどのように目指すか地域や専門の方々、関係者と協議しながらやっていきます。

ふるさと納税について

問 ふるさと納税の昨年度状況について伺う。

答（企画商工観光課長）
令和2年度は4,255件で、5,409万円です。

問 返礼品の送料、ポータルサイトへの手数料を差し引いた金額はどのくらいか伺う。

答（企画商工観光課長）
返礼品は、寄付額の30%以内となっており、1,150万円で経費の合計は、2,102万円となり、全体の38.9%で経費を差し引きすると3,306万円となります。

問 ITを使って、玖珠町独自の特産品の発信をしないか、また本年度の目標を伺う。

答（企画商工観光課長）
プロジェクト会議で検討し、町内の農産加工品、伝統工芸品、宿泊体験、動画を活用するなど、本年度も5,000万円以上を目指します。



河島 公司



「総合運動公園」最低限の維持管理を

問 町は総合運動公園をどう評価しているのか。

答（社会教育課長） 利便性、□ケーシヨンは、町内外を問わず多く利用され、県下に誇れる施設として、評価は高いと捉えています。

問 公園は多くの家族連れで賑わい、豊かな環境が大きな効果を生んでいます。植栽の追肥や剪定などが皆無なので、最低限の管理費を計上できないか。

答（社会教育課長） 数年前から剪定追肥等少しずつ実施しています。状況を把握しながら管理に努めていきます。

問 陸上競技場の周囲の芝生が、雑草やモグラ被害で大変傷んでいる

- ・ 8月豪雨災害について
- ・ GIGAスクールについて

が対策は。

答（社会教育課長） 対策に苦慮しているところですが、何とか対策を講じていきます。

問 野球場の芝管理は良いが、問題は内野の土管理です。通常、土の補充や定期的な掘り起こしが必要です。現状は黒土混合土の保管がなく、整備に真砂土が使われるため硬くなり、砂で表面が白くなるなどの弊害が出ています。土の保管を考えているのか。

答（社会教育課長） 通常管理や利用者の整備で、常に良好な状態が保たれています。予算の許す範囲内で早急に対応します。

問 最低限の管理をしないと、近い将来大変な経費を要すことになるが町長の考えは。

答（町長） 随時、適切な措置を講じていきます。



細井 良則



幼児教育の今後は

問 幼児教育に体験型教育を取り入れる考えはないか。

答（教育長） 一つ一つの体験が相互に結びつき、幼稚園生活が充実するよう、積極的な自然体験等を教育活動に取り入れていきます。

問 童話の里玖珠町には、自然、山川などがあると思うが、具体的にどのような体験をさせるのか。

答（教育長） 玖珠町には、都会にはない自然や地域の特産物、農産物があります。例えば、田植えの体験や椎茸の駒打ちなどを幼児教育に取り入れていきたいと思えます。今回は、栗拾いの体験教育を計画しています。



栗拾い体験

問 幼児教育の質の向上や足並みをそろえる観点から、教育委員会が、主導で就学前教育の協議会を設置する考えはないか。

答（教育長） 教育委員会としても、幼児教育の質の向上を推進するため、幼児教育施設、学校関係者、専門家などによる議論の場として、協議会を立ち上げる必要があると考えています。

問 その他の質問

- ・ 通学路の安全点検について
- ・ 行財政改革について



衛藤 和敏



デジタル化の町づくりにおけるスマホ依存症対策

問

香川県ではネット・ゲーム依存症対策条例を制定し依存症対策に取り組んでいるが、デジタル化の町づくりを進める玖珠町はどのように取り組むのか。

答（町長）

条例化も必要だと思いますが、まずは、健康障害の脅威等をお知らせするなど、啓発活動を実施します。

メガソーラー設置の対応は

問

メガソーラーを設置するにあたっては、様々な関係法令の手続きが必要だが、現在、設置されているメガソーラーに町はどのように関わったのか。

答（企画商工観光課参事）

現在設置されている地区は、基本的には、広い土地利用の企業誘致を目的に進めたものです。地元説明会や企業と地元の意見の取りまとめを行いました。

問

自衛隊の基地や演習場周辺の国の安全保障上重要な土地の国際資本による土地買収計画がされた場合、町はどのように対応するのか。

答（企画商工観光課参事）

国レベルの対応が必要と考えますが、3000平米以上は町との協議が必要となつていきますので、連携を持って対応します。

問

開発及び土地買収に関する条例や要綱を制定する必要があるが、どのように考えるか。

答（企画商工観光課参事）

玖珠町第2次環境基本計画において、環境保全条例の見直し等を行う考えです。

その他の質問

・畜産振興について



松本真由美



バス・タクシー券の回数券交付増額は

問

高齢者自動車免許証自主返納に対する支援拡充として、現在の高齢者外出支援サービス事業とは別に、バス・タクシー券の回数券交付増額はできないか。

また、電動アシスト自転車を買取補助制度等の考えはないか。

答（企画商工観光課参事）

高齢者の生きがい対策として、75歳以上の方にバス・タクシー券8,000円分を交付しています。今後、協議会で高齢者交通弱者対策として、回数券の件も含め検討します。

また、電動アシスト自転車の貸出や補助制度については、全国では、20〜30の市区町村が実施しています。調査研究を行います。

メルヘンの森スポーツ公園ホッケー場の土石流発生の恐れはないか

問

熱海市の土石流災害発生を受け、大分県は、盛土造成や危険な盛土行為等、土砂災害警戒区域渓流を対象に緊急調査したその結果は。また、ホッケー場は、建設残土や切土で造成建設されたと聞いているが、台風や激しい降雨による土石流の発生はないか。

答（基地・防災対策課長）

本町では29箇所の盛土点検を行い、異常はありませんでした。

答（社会教育課長）

ホッケー場は、造成や建設段階では、側溝整備やウォーターベース競技場として暗渠排水等の対策を講じています。

敷地全般の点検は実施していませんが、常に監視を行います。



メルヘンの森スポーツ公園ホッケー場



秦 時雄



新型コロナウイルス感染防止対策について

問 日田玖珠広域圏の医療体制は確保できているのか。また、出産を控えた妊婦が、新型コロナウイルスに感染した場合の対応について伺う。

答(子育て健康支援課長) 日田玖珠の第2次医療圏域において、5月の感染期では病床確保は十分であり、宿泊療養は発生していません。今回の感染期では、満床に近い状況となったが、県知事が表明したように、日田市に35室の宿泊療養施設が開設されました。また、妊婦のコロナ感染者に対しても、産科医療機関の受け入れ体制が整備されています。

玖珠町消防団員の処遇改善等について

問 消防庁長官通知(令和3年4月)について伺う。内容は「非常勤消防団員の報酬等の基準を定め、団員階級者の年額報酬は、3万6千500円で、出勤報酬は災害時で一日あたり、8千円を標準とする」と。報酬等は団員本人へ直接支給を徹底すること等」となっていますが、長官通知をどう受け止めているか、町の見解を伺う。

答(基地・防災対策課長) 消防団員の減少、災害の多発化激甚化に伴い、消防団員が担う役割は一層重要です。長官通知を基に、団員の処遇改善に向けて取り組んでいます。報酬等については、県内市町村の動向に注視しつつ、九重町と協議を行なっています。

答(町長) 消防庁の通知を尊重して、標準額になるべく沿った形で予算化をしていく考えです。

その他の質問
・通学路の安全対策について



横山 弘康



行財政改革の推進状況は

問 行財政改革は、行政が常に取組まなければならない課題である。令和元年に「行財政改革プラン」が策定されているが、行財政改革は現在、どのような進捗状況を伺う。

答(副町長) 「行財政改革プラン」は、中期財政見通しで令和7年度には厳しい財政状況が見込まれ、持続可能な行財政基盤を目的に策定し、総合計画に掲げた町づくりの実現に必要な不可欠な取組みです。

行政改革として行政手続き、窓口改革、積極的な行政情報発信など、財政運営改革として債権管理推進、物件費節減など、組織の意識改革としてペーパーレス化、ICTを活用した事務効率化などの72項目の具体的な取組みを設定し、

令和8年3月までを推進期間として取組んでいます。

効率的な組織・事務改善にどのように取組んでいるのかを伺う。

答(副町長) 組織改編では、事業の重点化に対応した簡素で効率的な組織の構築を図っていきます。

事務改善では、多くの職員提案をベースに決裁区分の見直し、他部署の事務サポートによる職員間交流や超過勤務の削減を目的としたサポートシステムの運用、デジタルツール活用による職員間の迅速な情報共有、関係機関とのオンライン会議なども始めています。

今後も組織の不断の見直しや職員意見を取り入れた事務の効率化を進め、住民ニーズに的確に対応し、職員にとっても働きやすい組織を目指すとともに、持続可能な行財政基盤の確立に繋がっていきたいと考えています。

その他の質問
・鳥獣被害防止対策について
・九州自然歩道の活用について
・住民要望可否決定後の対応について



松下 善法



学校給食アレルギー対策について

問

九重町では、食物アレルギー対応委員会を行なっているが、玖珠町も行なっているのか。

答（教育政策課長）

当町においては行っておりません。

アレルギーのある生徒に対しての代替え食が、ふりかけやシヤムというのは改善できないのか。

答（教育政策課長）

代替え食が原則ですが、当町の現状の給食センターでは対応が出来ません。今後、施設を整備していききたいと考えています。



パークPFI公募設置管理体制の活用を

問

本町には立派な公園が有るのに活用が出来ていない、観光客が来ても飲食やお土産を購入する所が無く、落ち着いて休めず、経済効果がない。町として国土交通省の事業である、パークPFI公募設置管理体制を活用して観光業の推進が出来ないか。

答（企画商工観光課長）

パークPFI公募設置管理体制については、平成29年からの新たな制度となっており、全国的にも広がりを見せています。アフターコロナに向けて、これからの新しい対応策として公園を活用した観光事業の推進として研究したいと考えています。

PFIとは…
公園のパブリックスペースを運営する民間事業者を公募により選定する制度

その他の質問

- ・『理不尽な校則』について
- ・図書推進について
- ・ICTの弊害について等

8月臨時議会で決まったこと

開催日：8月20日

議案

件名	付託	議決日	結果		頁
令和3年度玖珠町一般会計補正予算（第4号）	予算	8/20	全	可決	P 5
玖珠町ローカル5Gシステム機器物品購入契約について	—	8/20	全	可決	P 5
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業ごみ収集車購入契約について	—	8/20	全	可決	P 5
春日橋（下部工）橋梁災害復旧工事請負契約について	—	8/20	全	可決	P 5
鳥獣被害防止総合対策（鳥獣被害防止総合支援事業）鉄線柵購入契約について	—	8/20	全	可決	P 5

9月議会で決まったこと

開催日：9月2日～9月27日

議案

件名	付託	議決日	結果		頁
令和2年度玖珠町一般会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	9/27	全	可決	P 2
令和2年度玖珠町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	9/27	全	可決	P 3
令和2年度玖珠町簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	9/27	全	可決	P 3
令和2年度玖珠町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	9/27	全	可決	P 3
令和2年度玖珠町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	9/27	全	可決	P 3
令和2年度玖珠町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	9/27	全	可決	P 3
令和2年度玖珠町水道事業会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	9/27	全	可決	P 3
令和3年度玖珠町一般会計補正予算（第5号）	予算	9/27	全	可決	P 4
令和3年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	予算	9/27	全	可決	—
令和3年度玖珠町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	予算	9/27	全	可決	—
令和3年度玖珠町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	予算	9/27	全	可決	—
令和3年度玖珠町水道事業会計補正予算（第1号）	予算	9/27	全	可決	—
玖珠町教育委員会委員の任命について 日隈 茂一郎 氏（任命）	—	9/2	全	同意	—
玖珠町過疎地域持続的発展計画の策定について	企画民生教育	9/27	全	可決	P 7
辺地（山浦辺地）に係る総合整備計画の一部変更について	企画民生教育	9/27	全	可決	P 7
玖珠町自転車等の放置の防止に関する条例の制定について	総務建設農林	9/27	全	可決	P 6
玖珠町個人情報保護条例の一部改正について	総務建設農林	9/27	全	可決	—

議案

件名	付託	議決日	結果		頁
玖珠町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	総務建設農林	9/27	全	可決	—
玖珠町税特別措置条例の一部改正について	総務建設農林	9/27	全	可決	P 6
玖珠町使用料条例の一部改正について	企画民生教育	9/27	全	可決	P 7
玖珠町ふれあい福祉バスの設置及び管理運行に関する条例の一部改正について	企画民生教育	9/27	全	可決	P 7
町道路線の廃止について	総務建設農林	9/27	全	可決	P 6
町道路線の認定について	総務建設農林	9/27	全	可決	P 6
下泊里橋橋梁災害復旧工事請負契約について	—	9/27	全	可決	—

請願

件名	付託	議決日	結果	頁
地方財政の充実・強化を求める意見書の提出に関する請願書	総務建設農林	9/27	採択	P 6

発議

件名	議決日	結果	頁
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	9/27	可決	—
地方財政の充実・強化に関する意見書	9/27	可決	P 6

議会だより 第140号の訂正とお詫び

議会だより第140号の14ページを次のように訂正いたします。

<クラブ紹介>の1行目

【誤】衛藤 正男

【正】衛藤 忠男

関係者には、大変ご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。



“ガンバリよるばい”

このコーナーは
玖珠町で生き活きと活動する
社会教育団体を紹介します！

「青少年健全育成からのスタート」 町のイベントに参加しています！

童話の里 久留島太鼓



東京オリンピック聖火リレーイベントに参加

久留島太鼓は、青少年健全育成のため、今は亡き、元教育長高浪五太先生が、子どもの太鼓を創設し、1年遅れて青壮年の太鼓が、故吉住厚生前会長の下で、平成元年に結成されました。当時は、大人20人のチームで、各種イベントに参加しながら、町づくりのため精進してまいりました。現在は、子どもたちと一緒に活動しています。これからも頑張っていきますので、ご支援よろしくをお願いします。

<メンバー紹介>

森辺 辰夫 小関 靖之 野口 順子 西野 眞起子
平山 光希(中3) 松木 公平(中3) 長尾 詩伸(中3) 帆足 麻央(中2)
佐々木琉之介(小5) 穴井 奏大(小2) 梅木 祐太(小2) 松木 莉丘(6才) 谷瀬 叶真(6才)



「久留島太鼓に憧れて」 帆足 麻央

元々、日出生中学校で太鼓をしていて、小学生だった私にとって、太鼓はとても憧れでした。そして、童話祭でお兄ちゃんたちと一緒に、楽しそうに太鼓を演奏する久留島太鼓の皆さんを見て、私も“入りたい！”と思いました。実際入ってみて、みんな仲がいいし、分からないところも優しく教えてくれました。今は、1週間に1回くらいのペースで練習を行っています。もう少しメンバーが増えてくれるとありがたいです。

練習日：週1回(メルサンホール)

連絡先：森辺(090-2517-8409)

メンバーを募集しています！

みなさん「コロナワクチン接種」は終わりましたか。コロナ禍、あっという間に二十四節気の「立冬」を迎えます。近年は地球温暖化・線状降水帯と何かと異変を感じます。みなさんほんの一年でしたか。来年こそ穏やかな日々が訪れますように。

編集後記

「議会広報特別委員会」
委員長 小幡 幸範
編集長 松下 善法
委員 横山 弘康
委員 衛藤 和敏
委員 河島 公司
委員 細井 良則
委員 松本真由美

9月議会の傍聴者数は、**32人**です。

議会の傍聴にお越しく下さい。次回の定例会は**12月**です。